

もりのにぎわい通信

2014年11月22日 定例活動報告

日時：2014年11月22日（土）9：00～16：00

場所：小山町 観音地

天候：曇 気温16～19℃ 湿度51% 風向 西 風速2m

定例会参加者：35人：子供15人、大人20人（小山町・土地改良区6人）

■ 活動

9:00 松エリアの間伐・枝打ち、除草作業開始

10:00 たき火、クズの蔓きり

10:30 休憩

11:00 蔓かご作り、除草作業

12:00 昼食(きりたんぼ鍋)

13:00 蔓かご作り、除草作業

15:30 片付け

16:00 解散

■ 活動報告

ずいぶん冷え込んできましたが、雲一つない秋晴れの空で温かい一日となりました。

土地改良区の皆さんは、前回に引き続きチェーンソー、刈払機による松エリアの間伐と枝打ち作業となりました。今年のクズは例年になく繁殖状況で松の成長ばかりではなく、作業の足かせにもなっています。クズの除去は、手作業に頼らざるを得ない為、なかなか作業が進まないようでした。重点作業の草刈りは、前回同様がんなクズとの戦いとなりました。国際交流から2名の応援を頂き4名での草刈りとなりました。作業中に何度も体や刈払機にクズが巻き付き、その度に作業が中断し、思うように作業はかどりません。今回も1日作業となりましたが、まだかなりのエリアを残す結果となりました。今回すすきが2mも成長してるのにはびっくりしました。

休憩時間に金井理事長と千葉県環境保全課植木様からのお話がありました。

金井理事長からは、当活動が「いきものにぎわい市民大賞（アステラス賞）」を受賞し、11月8日に名古屋の受賞式に出席した状況についての説明がありました。

当賞は生物多様性の保全活動に取り組む市民団体の特色ある活動に与えられるもので、長年の活動が全国レベルで認められたことは、非常に嬉しいと共に今後の活動の励ましとなります。

植木様からは、全国レベルのアステラス賞を受賞した当活動について市広報に載せること地元市議員が議会定例質問で当活動を取り上げること等の為に取材に来たこと及び谷津田保全地区として今後も当活動を支援していくとの説明がありました。

その後、森もりあそび隊はがんなクズの蔓切りを行い、切った蔓で蔓籠作りを始めました。

お昼はきりたんぼ鍋でした。子供達も手伝って皆さんおいしく頂きました。

（記録：星野 正人）

■ 森もりあそび隊

【くずのつるでかご作り】

午前中はかごづくり用のくずのつるをみんなで協力して採取しました。樹木の成長を妨げるくずのつるを減らすこともできて、かご作りもできるなんて一石二鳥！かごの軸になる太いつる 60cm位を5本分と巻きつける用の中ぐらいの太さでまっすぐ伸びる長いつるをできる限りたくさん集めて、あとでかごを作りやすいようにリースのように巻き取り山のようにあつめました。くずは葉も落ちてつるだけになっていて、伸び放題だった草むらにも入りやすくこの季節が一番つるが採取しやすい時期かもしれません。あんなにとったのにまだまだ木々からまっているのをみると他にも減らす対策が必要かな～。

お昼ご飯の後、子どもも大人も敷物に座って素人先生?!から編み方をおそわり、かご作りがスタートしました。始まりはかごの底中心からなのですが、なかなか軸が安定しないので難しい様子。子どもたちはかなり苦戦していましたが、はじめの部分を乗り越えると思いつきに深さや形を考えながら黙々と編んでいる様子・・・子どもの集中力はすごい!!完成品はそれぞれなかなかの出来で、みかんを入れようとかお花を飾ろうなど夢が膨らんでいました。途中で挫折してかご作りをあきらめた子は創作かごボールを作製。それはそれでなかなかいいかも♪

次回はもっといろんなものが作れるといいかもしれませんね。いつかみんなでかご屋しましよ
う!!

【きりたんぼ鍋は最高(^o^)焼き芋は奥深い?】

11時ぐらいからお昼ご飯用に、子どもたちがみんなで持ち寄った炊いたご飯をボールでつぶして太めの竹串にちくわのように巻きつけ、たき火で表面をやいてきりたんぼをつくりました。思ったように短時間では焦げがつかず、つい待ちきれずに炎の中に入れてしまって黒っぽくなっているきりたんぼもありました。最後には持っているのが疲れてしまうので七輪で網をおいて焼くのがきれいに焼けるのではと七輪の周りに集まっていた。きりたんぼをきれいに焼くには炭火でじっくり長く焼くのがいいことがわかりました。後半は子ども達はおなかがすいてきたようできりたんぼ鍋用以外はしょうゆを表面に塗ってもりもり食べていました。もっとたべたい!と大好評でした。もちろんきりたんぼ鍋も大好評。表面が焦げてないものでも鍋の中でくずれることなくおいしくしあがりました。森の定番鍋にしてもいいですね。

森で収穫したサツマイモを濡れた新聞紙でくるみアルミホイルでつつんで焼き芋用に準備しました。きりたんぼを焼くためと伐採した枝を焼くためにたき火を作っていたので参加のお父さん二人に焼き芋づくりを依頼。だいたい入れてから一時間ぐらいでできますよと話してから一時間して様子を見に行くとなんかまだ固い様子。話に聞いているとたき火の周りに少し穴を掘って上に火が来るようにしていたとのこと・・・それでもできそうだけど話しながらも場所を火に近いところへ移動。そこから30分ぐらいして様子を見てもまだ固い様子。試行錯誤を繰り返しながらも、もうすぐ3時間ぐらいになるころに小さめのもので一番火に近かった2,3本はおいしく出来上がったけど、それ以外は半生。

なぜ?なぜ?お芋が悪かったかしら・・・次回リベンジ焼き芋やりましょう。焼き芋は簡単そうで奥が深いです。

(記録: 和田 みさ子)

- お知らせ ホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>
次回の定例会は、12月13日(土)予定です。門松作りを行います。



アステラス賞もらいました。



火起こしも大変でした。



ぼくもクズ蔓集め



休憩



休憩



金井理事長のお話



植木様のお話



きりたんぼ作り



はやく焼けないかな



きりたんぼ鍋作り



きりたんぼ鍋も美味しそう



みんなで蔓かご作りにトライ！



りっぱな作品が出来上がりました。